

リノベ  リノベ業務実施者は○で囲む。  
 会員  申請する建築士事務所が事務所協会の会員である場合は○で囲む。  
 \* 適合証明技術者登録番号  **記入しないでください。**

## 適合証明技術者登録申請書

一般社団法人 日本建築士事務所協会連合会会長 殿

**記入にあたっての留意事項**

- ・記入する場合は、黒のボールペンなど消せないもので記入してください。
- ・修正する場合は二重線で消し、訂正印を押してください(建築士事務所に関する内容を修正する場合は登録開設者印、建築士に関する内容を修正する場合は建築士印)。修正液は使用不可です。
- ・届出印、写真は登録証明書に転写します。印影は罫線にかからないようご注意ください。鮮明でない場合は、別途白紙に押印して添付してください。

は事実と相違ありません。

令和 8 年 8 月 1 日

登録申請者

(開設者の氏名・法人の場合は名称及び代表者氏名)

**フラット35株式会社 代表取締役 住宅 太郎**



建築士事務所	ふりがな	ふらっとさんじゅうご かぶしがいいしゃ いっきゅうけんちくしむしょ		
	名称	<b>フラット 35 株式会社 一級建築士事務所</b>		
	ふりがな	とうきょうとぶんきょうこうらく		
	所在地	〒○○○-○○○ <b>東京都文京区後楽○-○-○</b>		
	事務所登録年月日	令和	○○	年 ○○ 月 ○○ 日
	事務所登録番号	都道府県名 ( <b>東京都</b> )	知事登録	○○○○○○○ 号
	種別(該当種別を○で囲む)	( <b>一級</b> ・ 二級 ・ 木造 ) 建築士事務所		
Eメールアドレス	○○○○○○@○○○○○○.co.jp <b>記入必須です。</b>			
電話	○○-○○○-○○○	FAX	○○-○○○-○○○	
登録開設者	法人の場合	名称	<b>フラット 35 株式会社</b>	
		ふりがな	じゅうたく たろう	
		代表者の氏名及び役名	<b>代表取締役 住宅 太郎</b>	
個人の場合	氏名	<b>法人の場合は記入不要です。</b>		
建築士	ふりがな	てきごう けんいち		
	氏名	<b>適合 健一</b>		
	生年月日	昭和	○○	年 ○○ 月 ○○ 日
	建築士登録年月日	昭和	○○	年 ○○ 月 ○○ 日
	建築士資格種別 <sup>※1</sup> (該当種別を○印で囲む)	<b>一級</b> ・ 二級 ・ 木造		
建築士登録番号	○○○○○○○ 号			
次年度以降有効な既存住宅状況調査技術者資格 <sup>※2</sup>				
登録有効期限	○○ 年 3 月 31 日		講習登録機関名:	○○○○○○○○○○
			(修了証明書番号:	○○○○○○○○○○)

**申請者印(開設者印)を押印してください。スタンプ印は不可。**



**開設者届出印を押印してください。スタンプ印は不可。※適合証明業務を行う際に使用する印鑑です。**



**建築士届出印を押印してください。スタンプ印は不可。※適合証明業務を行う際に使用する印鑑です。**

**令和9年(2027)4月以降有効な資格をお持ちの方のみご記入ください。**

届出印は適合証明業務を行った際に使用する印鑑です。

本登録申請書にご記入いただいた個人情報、登録業務に必要な場合以外に使用いたしません。

※1 二級建築士事務所または木造建築士事務所に所属する一級建築士は建築士資格種別欄にかかわらず、それぞれ二級建築士または木造建築士の資格種別欄における業務に限り行うことができます。木造建築士事務所に所属する二級建築士は建築士資格種別欄にかかわらず、木造建築士の資格種別欄における業務に限り行うことができます。

※2 申請時に次年度以降有効な資格を有していない場合は、空欄で構いません。ただし、当該年度内に既存住宅状況調査技術者講習を修了する必要があります。

(注意) 1. \*印欄は記入しないで下さい。

2. 申請にあたっては、①建築士法第23条の3に基づく建築士事務所登録を証する書類の写し、②登録予定建築士の建築士免許証または免許証明書の写し、③登録予定建築士の写真2枚(縦3.0cm、横2.4cm、最近3ヶ月以内に撮影したもの、カラー)、④公的機関発行の写真付き資格者証等、⑤既存住宅状況調査技術者資格者証の写しを添付して下さい。